環境未来都市　北九州市

●　北九州市　中小企業支援情報　●　　Ｖｏｌ．３３６（毎月１日発行）

ネットワーク北九州

2015.12

NETWORK KITAKYUSHU

第9回「北九州市ﾜｰｸ・ﾗｲﾌ・ﾊﾞﾗﾝｽ表彰」受賞者決定！！

少子高齢社会において、子育てしやすく、男女がともに働く喜びを感じることができる社会の実現は、企業、働く人、市民、行政が協働で取り組むべき重要な課題です。本市では、子育て支援や男女がともに働きやすい環境づくりなど、ワーク・ライフ・バランス（仕事と生活の調和）の推進に取り組む企業・団体・個人を表彰し、その取組内容を広く市内企業や市民の皆さまに紹介しています。

この度、第９回の表彰企業等を下記のとおり決定し、去る11月１日、チャチャタウン小倉にて表彰式を行いました。

（※詳細は、折込みリーフレットをご覧ください。）

企業・団体部門

～市長賞～

株式会社ウキシロケアセンター

介護福祉事業　戸畑区牧山 2-3-5

従業員数：212 人（うち女性 155 人）

ＷＬＢプロジェクトチームを立ち上げ、トップメッセージを社内に浸透し組織風土を統一

統括マネージャーと現場の女性リーダーで構成されるワーク・ライフ・バランスプロジェクトチームを立ち上げ、「将来に夢を持てる企業を創る」ことを目的に、ワーク・ライフ・バランスの取組みを強化。トップメッセージとして「ワーク・ライフ・バランス推進方針」を策定し、各事業所の管理職を中心に勉強会を実施することで社内への浸透を図った。また、現場の意見や現状を把握するため、社員アンケートを実施するなど、ボトムアップの仕組みづくりを構築。一つの事業所の成功事例を他の事業所でも共有することで、全事業所の意識・風土が統一された。また、子育て社員の両立支援として子連れ出勤を認めるなど、きめ細かな対応も実施。女性管理職の増加、離職率の減少などにつながっている。

～奨励賞～

株式会社　スターフライヤー

航空・運輸　小倉南区空港北町 6

従業員数：621 人（うち女性 275 人）

トップと社員とのダイレクトコミュニケーションにより“働く安心感”を創出

社長就任と同時に社長室を廃止。今年度は社長デスクを一ヶ月ごとに各部署に移動させて、社員と直接対話できる職場環境を創出。また、育児休業から復帰した社員とのランチ会「ワーキングマザーミーティング」に社長自らが参加し、両立の悩みの声に耳を傾けるとともに、打開策を検討。客室乗務員（CA）業務は宿泊を伴うため、子育てとの両立が難しかったが、「CA としてのキャリアを継続したい」との要望をもとに、宿泊しなくても CA 勤務を続けられる新制度を作るなど、働く安心感が広がりつつある。風土改革の効果は女性だけにとどまらず、男性パイロットの育児休業取得も徐々に進んでいる。全社的に制度と風土の両輪がうまく回り始めており、社員満足度も改善が図られている。

～奨励賞～

三菱化学株式会社　黒崎事業所

総合化学　八幡西区黒崎城石 1-1

従業員数：1,049 人（うち女性 102 人）

会社の“ありたい姿”“あるべき姿”を目指し、トップの想いを現場が実践

早くから本社のﾄｯﾌﾟが女性活躍及びﾀﾞｲﾊﾞｰｼﾃｨ推進を宣言し、それを具体的に現場に落とし込むため、黒崎事業所として独自の取組みを展開。様々な部署の女性社員で構成される「KAITEKI ﾜｰｸ・ﾗｲﾌ分科会」を立ち上げ、社内ｻｲﾄの運営、研修会・講演会の開催、社内広報誌「ひまわり通信」の発行等を実施。また意識改革だけでなく、分科会で社員ｱﾝｹｰﾄやﾋｱﾘﾝｸﾞを行い、その結果をもとに会社に女性活躍や次世代育成に関する提言を行った。現在、提言内容への取組みのため、ﾀﾞｲﾊﾞｰｼﾃｨ推進部門を置き、各施策を推進中。また、「女性活躍」という枠組みを超え、「ﾀﾞｲﾊﾞｰｼﾃｨ推進」として、分科会ﾒﾝﾊﾞｰに男性社員を加え、鋭意、活動を継続している。

個人部門

～市長賞～

梯　輝元さん　不動産業　所属：中屋興産株式会社

モノづくりのまちを担う次世代のライフとキャリアを応援する商店街のイクボス

小倉北区の魚町商店街で、50 年にわたって不動産業を経営。自社ビルをリノベーションし、ワーキングマザーや若手起業家が出店しやすいような工夫をすることで、空きビル化が進んでいた施設にテナントが進出し、まちの活性化を創出。また、授乳室などの子育て施設を併設することで子育て支援にもつながっている。社内では、出産を理由にデザイン会社を退職したワーキングマザーを採用し、勤務時間に配慮しながらも、前職のスキルや子育て経験を活かせる業務を割り当て、キャリア形成を応援している。

【問い合わせ先】 北九州市総務企画局女性活躍推進課　TEL：093-582-2209

はじめよう！ﾜｰｸ・ﾗｲﾌ・ﾊﾞﾗﾝｽ　http://wlb-kitakyushu.jp　（北九州市ﾜｰｸ・ﾗｲﾌ・ﾊﾞﾗﾝｽ推進協議会）

北九州オンリーワン企業認定企業紹介★vol.4★

kitakyushu only one company 2015

北九州市は独創的な製品や技術、サービスを提供する中小企業を「北九州オンリーワン企業」として認定し、市の看板企業として積極的なPRや販路開拓支援などに取り組んでいます。

当紙では、第4回の認定企業6社をシリーズで紹介しており、今回は4社目です。

※紹介記事は㈱イノベーションマネジメントコンサルティング鈴木剛一郎氏の取材・執筆によるものです。

～排出事業者の法令順守、廃棄物管理業務の効率化、経費削減に貢献する廃棄物情報管理サービスを開発～

株式会社西原商事

◆北九州で培った廃棄物処理技術でアジアの環境問題の解決に貢献する

西原商事は、昭和 47 年に古紙問屋として創業。以来、廃棄物の収集運搬、処理、リサイクルなどへ事業を拡大、廃棄物関連の総合企業として発展してきた。

北九州で培った廃棄物管理やリサイクルの技術を、中国やインド、モンゴルやカザフスタン、そしてインドネシアなどアジアを中心に世界各国に広め、新興国の環境問題の解決に挑戦している。

例えば、インドネシア・スラバヤ市では、ごみの最終処分場において、非衛生的な環境で資源を拾い集め、生計を立てる人々が1万人規模で存在している。その現状を解決するため、中間処理施設を設置し、現地の人々を雇用。衛生的な職場を提供するとともに効率的なリサイクル作業でごみの減量に貢献している。

インドネシアでの作業風景

磨き上げられた廃棄物運搬車

◆廃棄物収集運搬・処理事業で培ったノウハウを核に、排出事業者の廃棄物管理を代行する廃棄物情報管理サービス『bee－net』を開発

当社が、グループ会社のビートルマネジメントを通じ事業化したのが、スーパーマーケットなどの排出事業者の廃棄物管理を、情報システムを活用しトータルにサポートするサービスである。自社開発の廃棄物情報管理システム“bee-net”を活用し、排出事業者の店舗ごとの廃棄物の排出から運搬、そして処理までの情報をクラウド上で管理することで、法令順守をサポートするだけでなく、管理業務の効率化、さらには廃棄物の運搬、処理に係る経費の削減に貢献している。

具体的には、廃棄物の管理には、多大な工数を要するが、“bee-net”によりこれらの業務を代行することで、顧客の業務の効率化を実現している。また、排出事業者の代わりに専門ノウハウを駆使し、廃棄物の品目ごとの正確な計量、リサイクルによるごみ自体の減量などにより、顧客に経費節減というメリットを提供している。平成 22 年にこの事業を開始して以来、年々顧客が拡大、平成 26 年には“bee-net”を活用する排出事業者は全国で 3,654 店舗に達した。競争相手も参入する中、同社が顧客を拡大し続けているのは、廃棄物の収集運搬、処理に関するノウハウによる質の高いサービスの提供とともに、“bee-net”のフレキシビリティの高さによるところも大きい。同社は、顧客サポートのために社内に専門 SE を 5 名抱え、排出事業者の廃棄物実態や運用ニーズに合わせ、スピーディにシステムをカスタマイズし提供できる体制を確立し、顧客の高い評価を得ている。

西原専務

◆広く社会で期待され、信頼される企業を目指す、“BEETLE”のロゴマーク

西原商事のロゴマークは、パープルブルーに“BEETLE”の文字、市内を走るきれいに磨かれた廃棄物運搬車を目にした方も多いであろう。

当社は創業当初から「ごみを運んでいるが、夢も運んでいる」と広く社会で期待され、信頼される企業になることを目指してきた。「整備された車と質の高いドライバーが誇りです」と言い切る西原専務。今後も、CPF 事業（石炭代替品リサイクル事業）や、食品リサイクル事業等を通じて地域に貢献し、広く社会で期待され信頼される企業を目指している。

株式会社西原商事　代表取締役　西原　孝思【事業内容】廃棄物処理コンサルティング、資源買取、国際開発等
所在地：北九州市八幡西区陣原二丁目 2-21　電話：093-641-2055 URL：http://www.nishihara-corp.jp/nishihara/

【問い合わせ先】　北九州市産業経済局中小企業振興課　担当：長谷、鎌田　TEL:093-873-1433

みんなで示そう「北九州の底力」～まち・ひと・しごとの創生～

国では、人口減少対策として、東京一極集中の是正を図り、元気で豊かな地方創生の実現を目指しています。本市も国の方針に基づき、「北九州市まち・ひと・しごと創生総合戦略」を策定するなどの対応を行っています。今回は、本市における地方創生の取り組みについて紹介します。

【今、求められる「地方創生」】

我が国の人口は平成 16 年をピークに減少に転じ、さらに少子高齢化が進んでいます。また、東京一極集中の是正を図るなど、全国的な課題の解決に向け、政府と自治体が一体となって進めているのが「地方創生」の取り組みです。

本市では、依然として続く人口減少や政令指定都市で最も高い高齢化率などの課題を抱えています。そこで、「北九州市まち・ひと・しごと創生有識者会議」や各界の代表で構成された「北九州市まち・ひと・しごと創生推進協議会」を発足させ、「北九州市まち・ひと・しごと創生総合戦略」を策定しました。

【本市の特徴や強みを生かした「総合戦略」】

【計画期間】平成 27～31 年度
【基本方針】女性と若者の定着などにより社会動態をプラスにしていき、地方創生の「成功モデル都市」を目指す

●しごとの創出

若者の地元就職の促進を図るため、市内の高校生等を対象にした「北九州ゆめみらいワーク」の開催や、市外からの U･I ターン就職の促進などに取り組んでいます。

また、北九州空港の 24 時間運用の強みと東九州自動車道（北九州市～宮崎県間）全線開通による流通の強みを生かし、空港利用者数や貨物取扱量の飛躍的増大を目指します。

北九州ゆめみらいワークの様子

●新しい人の流れをつくる

本市での定住・移住について積極的に強化することとしています。例えば、市外から転入する若年世帯の転入費用を一部助成する「住むなら北九州子育て・転入応援事業」や、政府で検討されている「生涯活躍のまち」を目指す「北九州市版 CCRC」のモデル実証に取り組みます。また、北九州スタジアムを核とした小倉駅新幹線口の交流人口増加に向けた取り組みなどを行います。

国内最大級のファッションイベント 北九州初開催

●若い世代の結婚・出産・子育ての希望をかなえる

女性の活躍日本一を目指した女性活躍施策の充実や、働く人・企業がともに成長する経営モデルの構築など女性が望む形で能力を発揮できる社会を目指します。日本トップクラスと評価されている子育て環境を一層充実し、安心して子どもを産み育てることができるよう、切れ目のない支援を行います。

子育てしやすいまち北九州

●時代に合った魅力的な都市をつくる

日本トップクラスの安全・安心なまちづくりによる都市イメージの向上や、文化・芸術・映画による本市の魅力発信など、住みたい、住んでみてよかったと思われるまちを目指します。

安全安心パトロール

本市の特徴や強みをいかした総合戦略に基づいた取り組みがよりよいものとなるよう、今後とも産業界・学界・行政・金融機関・労働団体・言論機関・住民代表が一体となった「オール北九州」で、地方創生を推進していきます。

【問い合わせ先】　北九州市総務企画局地方創生推進室　　担当：菊原、中島　TEL:093-582-2174

平成27年度「～開け!起業の扉・小さな夢の応援プロジェクト～」
第１回ウェイクアップセミナーを開催します!!

このセミナーは、若者や女性を中心とした起業に関心のある方や、将来的に独立を考えているなど起業に興味がある方が、気軽に相談できる機会を提供するものです。先輩起業家との交流を通じて、起業の可能性について気づきを得る場として「ウェイクアップセミナー」を開催します。

第１回は、「子育て中、子育てが終わった後専業主婦や会社勤めをしている女性」を対象としたパネリストとの交流会です。起業への扉を開くきっかけ作りに、ぜひご参加ください。

■日　時　　平成27年12月15日（火）　10時30分～12時
■テーマ　　「女性にこそお勧め！子育て・介護と両立しやすい起業という働き方」
■対　象　　子育て中、子育てが終わった後専業主婦や会社勤めをしている女性
■会　場　　北九州テレワークセンター会議室　（北九州市小倉北区浅野２－１４－２　AIMビル6F）
■内　容　　女性の起業概要（起業のメリット、事例、支援制度等）、パネルディスカッション、パネリストとの交流
■講　師　　行政書士　髙村英子　　クラフト講師　恵良潤子
※セミナーの詳細についてはこちらをご覧ください（http://www.vi-consulting.co.jp/）

【問い合わせ先】 北九州市産業経済局中小企業振興課　担当：池永、鎌田　TEL：093-873-1433 FAX：093-873-1434

中小企業・創業予定者のための「弁護士無料相談」の実施

北九州市中小企業支援センターでは、中小企業や創業予定者が抱える様々な課題に総合的にお応えする相談窓口を開設しています。平成２８年１月から福岡県弁護士会北九州部会の協力を得て、弁護士による相談を実施します。

■日　時　平成２８年１月から
　　毎月第２火曜日　午後１時～午後４時
■場　所　北九州市中小企業支援センター
　　北九州市戸畑区中原新町２－１
　　北九州テクノセンタービル１階
■費　用　無料
■相談員　弁護士（福岡県弁護士会北九州部会所属）
■内　容　売掛金の回収、契約書の確認、事業承継、
　　労使問題、取引トラブル、

【問い合わせ先】
（公財）北九州産業学術推進機構中小企業支援センター
担当：田村、國
TEL：093-873-1430　FAX：093-873-1450

魅力発信!!「日向市ビジネスマッチングセミナー」の開催

日向市の魅力をお届けする「日向市ビジネスマッチングセミナー」を開催します。立地企業の技術・製品の展示も行い、今後グローバル展開を目指すパートナー作りとともに、日向市の事業環境を実感していただける機会です。ぜひご参加ください。セミナー後は、宮崎の「食」をお楽しみいただけます。

■日　時　　平成27年12月16日（水）　15時受付開始
■講　演　　「伸び続ける日向の魅力」
　　日向市長　黒木　健二氏
■会　場　　リーガロイヤルホテル小倉
　　北九州市小倉北区浅野２－１４－２）
■受講料　　無料
■定　員　　７０名
※詳細は、折込みチラシをご覧ください。

【問い合わせ先】
日向市産業経済部商工港湾課　担当：中田、橋口
TEL：0982-52-2111　FAX：0982-54-5269

年末の中小企業融資の申込みはお早めに!!

年内に融資を受けるためには、**12月15日（火）までの信用保証協会の受付**が必要です。ご注意ください。

セーフティネット認定の申請や融資申込みはお早めにお願いします。

【問い合わせ先】 北九州市産業経済局中小企業振興課　担当：下川、北野、上野　TEL：093-873-1433